

湯の華。たより

2023年8月 No. 108

トライヤー・ウィーク（温泉メーターの検針作業）

六月定例会

（6月22日）

城崎町湯島財産区営温泉浴場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について

城崎町湯島財産区営温泉浴場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例は賛成多数で可決しました。

豊岡市立城崎温泉交流センター（さとの湯）の浴場施設の利用料金の引き上げに伴い、一日入浴券の額について、その内訳を変更する改正を行うものです。

施行期日を令和5年7月1日としており、経過措置として施行日前に購入の入浴券等については従前のことおりとしています。

令和5年度豊岡市城崎町湯島財産区特別会計補正予算（第1号）

令和5年度豊岡市城崎町湯島財産区特別会計補正予算（第1号）は賛成多数で可決しました。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ265万3千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ4億6544万2千円とするものです。

内容については、歳入では温

議 会



区

泉 使用 料 及び 温 泉 入 浴 料 の 4 月 分 実 績 と 当 初 予 算 の 差 額 整 理 を 行 い、温 泉 使 用 料 の う ち 量 を 20 万 円 減 額 し、人 員 を 275 万 3 千 円 増 額、一 般 入 浴 料 を 10 万 円 増 額 し て い ま す。歳 出 で は 管 外 視 察 費 用 が 増 加 し た こ と に 対 応 す る た め、議 員 視 察 研 修 旅 費 を 29 万 3 千 円、議 員 視 察 研 修 へ の 隨 行 職 員 旅 費 を 5 万 4 千 円 増 額 し て い ま す。収 支 過 不 足 の 調 整 と し て、財 政 調 整 基 金 積 立 金 を 230 万 6 千 円 増 額 し て い ま す。

温泉利用及び供給の変更許可について

有限会社大和屋より浴槽容量の変更に関する申請が提出されました。6月6日の温泉審議会へ諮問された結果、異議なしの答申を受け、本会議で審議して可決しました。

温泉利用及び供給の変更許可について

大江戸温泉物語ホテルズ&リゾーツ株式会社より浴槽容量の変更に関する申請が提出されました。6月14日の温泉審議会へ諮問された結果、異議なしの答申を受け、本会議で審議して可決しました。

湯の華だより

し
つ
も
ん

6月の定例会では、次のような一般質問を行いました。質問及び答弁の趣旨は区議会広報委員会で編さんされたものです。

パリアフリー対応について

問 大将議員

兵庫県が4月にユニバーサルツーリズムツーリズム推進条例を制定しました。高齢者や障がい者が円滑に旅行できる環境を整備することを目的とされています。

今外湯の浴室に設けてある手すりなどのパリアフリー設備の利用者基準は何か。一本しかない手すりでどれだけの方に補助として役に立ち入浴が可能なのか。両側にないと入れない人もいるのではないでしょか。観光客や宿泊施設にわかるように表示すべきではないでしょか。

答 関貫管理者

外湯の浴室は、兵庫県の福祉のまちづくり条例の特定の施設整備基準によって、高齢者等の利用を対象として整備をされております。

また、障がいの程度による利用条件については、市の健康福祉部ならびに理学療法士などの

専門家による検証を実施して、表示も含め、可能な限り改善に努めてまいりたいと思っております。

県のユニバーサルツーリズム推進条例は旅行に関する内容に気を配っているということは感じられます。温泉の入り方等に関して、明確にその内容を定義しているものはなかなかないことがあります。また、障がいに関する内容も千差万別ということもあります。このため、設備等を整えるということも大事ですが、その場面に直面した方々の優しいお声掛けやお心遣いも育めるような内容を進めてまいりたいと思います。

問 井垣議員

温泉施設のユニバーサルデザイン化について

温泉施設のユニバーサルデザイン化についてのお考えをお伺いします。

ユニバーサルデザインは、障がいの有無にかかわらず、年齢や能力、文化、体の状況、様々な個性や違いにかかわらず、初めから誰もが使いやすく利用できる施設や商品、環境をデザインすることです。城崎温泉は、世界中のさまざまな方が利用されます。パリアフリーも含めた

ユニバーサルデザイン化を望みます。次の改修の時にはもちろんですが、シャワーの高さや床の段差、手すりの位置、ベビー

チエアの貸し出しなど簡単なことから始める事もできます。また、7つの外湯それぞれでできることを取り組み、皆さんにご案内ができるべきと考えます。

答 関貫管理者

井垣議員がおっしゃった内容に関しても、全くそのとおりだと思っております。

ユニバーサルデザインには本当に様々な内容があるため、外湯においての必要性、有用性等の検討が必要であると考えています。大事なことは、どういう必要性があるかという内容を正確に把握することや、それに対して施すことなどが、どれほど有用性があるのかということも十分に考える必要があると思つてお

▼27号泉源揚湯ポンプ・揚湯管入替工事の現場視察について

27号泉源揚湯ポンプ・揚湯管入替工事の施工予定について当局から説明を受け、工事の現場視察を行うこととし、今後の定期的な温泉供給のあり方にについても継続的に協議を行うことになりました。

▼その他の

管内視察研修、外湯のアメニティ・設備、優待入浴制度の今後のあり方等について幅広く意

見交換を行い、それぞれ継続協議を行うことで意見が一致しました。

総務財産 常任委員会

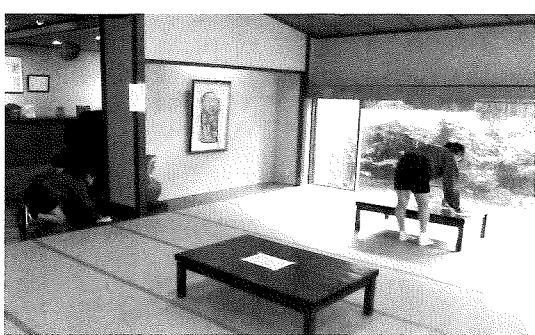
委員会のつづき

トライやる・ウイークの
中止を決意した

5月29日～6月2日までの5日間、トライやる・ウイークが行われました（最終日は大雨で中止）。城崎温泉課では城崎中学校の生徒を計8名受け入れ、検針作業や浴場の業務等を体験してもらいました。体験時間が1人につき1日と短い時間ではありましたでしたが、この体験がみなさんの今後に少しでも役立つものであってほしいと思います。

（事務局）

これらのことを踏まえて、今後の施設の改修時にはユニバーサルデザインを中心と考えて進めていくという方向、姿勢を持つてやっていきたいと思います。その際に、皆さんから「理解をいただけるユニバーサルデザイン」として完成できるよう、検討を進めてまいりたいと思つております。



浴場の清掃作業

4年ぶりの管外視察研修 (大分県別府市)

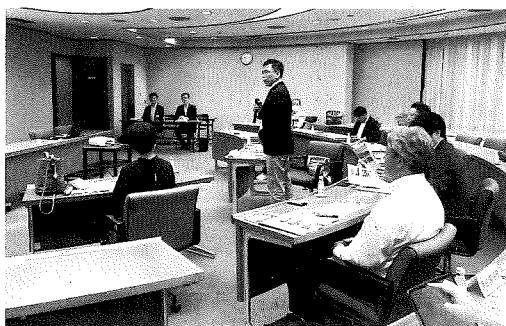
市営温泉の経営状況や取り組みについて説明を頂きました。

7月2日～3日の2日間、4年ぶりの管外視察研修を行いました。行き先は、源泉数と湧出量で圧倒的に日本一の温泉地、別府温泉郷です。(源泉数は2千847カ所、揚湯量は毎分10万2千671リットル。2002年3月調査)

源泉数日本一だからこそ温泉経営や温泉を中心としたまちづくりについて知見を広げるため視察先に選びました。

▼ホテル＆リゾーツ別府湾を見学

まず、施設見学として「ホテル＆リゾーツ別府湾」に入浴しました。海を臨む露天風呂と内湯、サウナがある温泉。ベビーチェアや介護椅子、ベビーバスまでありました。ベビーチェア等は検討していくたいと思いま



別府市役所を訪問

▼別府市の経営改善策

2日目は別府市役所を訪問。別府市温泉課の職員の方より、

大幅な赤字施設の廃止、民間への譲渡、施設の休館を実施され

設がありました。一気に値上げしたそうです。そして、市民は回数券で割安で入れる仕組みになっています。全体的に市営の浴場運営は赤字。指定管理者制度を導入し、ビルメンテナンス会社等の民間事業者が管理運営し、施設それぞれに営業努力をしているそうです。

70歳以上の無料優待を廃止しています。無料優待は福祉による市民サービスとして市が料金を負担していたそうです。市営温泉は、基本的に市民サービスという位置付けですが、大きな赤字は市民の税金を多く使うことになります。このため、無料優待の廃止や施設の廃止等になつたそうです。そして、観光客は入浴してくれてもいいけれど、基本的に観光客は旅館で温泉に入るという考え方のようです。

城崎温泉は、観光のお客さまからいだく料金が運営の要です。儲けがないと、古くなつた施設の建て替えもできないし、施設運営を持続できません。



バリアフリーの温泉施設を見学

▼視察研修を終えて

湯量日本一の温泉地を体感して、多くのことを考えさせられました。湯量や湯の温度など、違いはありますが、温泉が湧いていることに感謝をして、みんなで大切に使うこと、城崎だからこそできることを考えたいと思いました。

▼湯治場の雰囲気が残る小さな温泉街 鉄輪温泉

(城崎町湯島財産区議会議員 温泉常任委員 井垣真紀)

は運営の仕方も考え方で違いますが、同じようなところで悩み、変化してきた話をお聞きしてとても勉強になりました。

▼バリアフリーの市営温泉「不老泉」を見学

続いて、市営温泉の「不老泉」を見学しました。バリアフリーの温泉施設で、足腰が不自由な

蒸し風呂に入りました。レンタルの浴衣を着て、薬草が敷き詰められた石室に横たわります。

方は、浴場専用の車椅子で浴室に入り、車椅子のまま体を洗うことが出来ます。浴槽には、車椅子をおりてから、2本の手すりに掴まって入ります。城崎でも誰もが安心して温泉を楽しめるようにしたいです。

3分ほど歩く間に3ヵ所も浴場があり、料金はどの浴場もだいたい100円でした。地元の人しか入れないところもあるそうです。

とても気持ちよかったです。せつかくなので、地区(おそらく隣保)のような感じで管理されている温泉にも入りました。

「優待入浴制度」のあり方について検討しています

現在、城崎町湯島財産区議会と当局で「優待入浴制度」のあり方について検討しています。

市町合併から20年が経とうとする中、城崎地域（豊岡市合併前の旧城崎町）の69歳以上の住民のみが外湯に無料で入浴できる「優待入浴制度」について、城崎町湯島財産区が豊岡市から様々な財政的支援を受けている中で、豊岡市民全体から理解を得ることができると議論の発端です。

まず、城崎町湯島財産区は、豊岡市から上下水道料金の減免を受けています。豊岡市の中では水道料金の減免を受けているのは豊岡中核工業団地と城崎町湯島財産区が管理運営する外湯のみです。さらに、下水道料金については外湯のみ減免を受けています。城崎温泉以外の竹野町、但東町、日高町の温泉はいずれも減免を受けていません。減免の額は、コロナ前の使用料で、年額3千万円を超える額となっています。

一方で、豊岡市の財政は、人口減少や高齢化が進む中でかなり厳しい状況となっています。現在進んでいる第4次行政改革では、行政改革の効果額として年間4億円を目指とされている状況です。



工事現場を視察

27号泉源揚湯ポンプ・揚湯管入替工事について

今後も、源泉の保護や外湯の安定的な経営を図るため、城崎町湯島財産区議会と当局で「優待入浴制度」のあり方について検討していきます。

現在は、工事が完了し、正常に稼働しています。

工事の予定を前倒しして対応されました（工事の総額は550万円）。6月28日、揚湯ポンプおよび揚湯管引き上げ作業が行われ、その様子を視察しました。

現在は、工事が完了し、正常に稼働しています。

山林視察を行いました (磯ヶ谷墓地)

1年以内に必ず移転を行うことが条件であったため、条件のとおり墓地の移転が行われていることや墓地内の木々の状況等を確認しました。

区議会のうわさ

日付	議題	主催者
5月16日	総務財産常任委員会	温泉常任委員会
5月22日	議員全員協議会	議員全員協議会
6月5日	議長・副議長・委員長会議	議長・副議長・委員長会議
6月22日	総務財産常任委員会 (定例会)	令和5年第2回城崎町湯島財産区議会
6月28日	議長・副議長・委員長会議 27号泉源揚湯ポンプ等の工事を予定し、予算措置していたため、	議長・副議長・委員長会議 27号泉源揚湯ポンプ等の工事を予定し、予算措置していたため、
7月2日	管外視察研修 (大分県別府市)	管外視察研修 (大分県別府市)
7月21日	山林視察(磯ヶ谷墓地) 議員全員協議会	山林視察(磯ヶ谷墓地) 議員全員協議会

南上地区の城崎文芸館裏にある所有墓地（磯ヶ谷墓地）は、無料で貸し付けを行っています。磯ヶ谷墓地は傾斜の急な構造となってしまっており、墓参りや維持管理に困難になっている墓地も見受けられます。さらに上流の方は木々が生い茂っているため、崩落の危険性が高くなっています。このため、令和3年9月1日から令和4年2月28日まで、磯ヶ谷墓地内での移転に限り移転希望者を募集し、移転先候補地

5地点15区画のうち5区画の移

2日
広報委員会

22日
議長・副議長・委員長会議
(定例会)

22日
議長・副議長・委員長会議
27号泉源揚湯ポンプ等の工事を予定し、予算措置していたため、

22日
議長・副議長・委員長会議
27号泉源揚湯ポンプ等の工事を予定し、予算措置していたため、

22日
議長・副議長・委員長会議
27号泉源揚湯ポンプ等の工事を予定し、予算措置していたため、

転が決まりました。移転決定後、4年以内に必ず移転を行うこと

が条件であったため、条件のとおり墓地の移転が行われていることや墓地内の木々の状況等を確認しました。